

主なインフラ部門の評価と特徴、課題・問題点

部門	評価	対象施設の特徴	課題・問題点
堤防	D	<ul style="list-style-type: none"> 30,000マイルの延長 1.3兆ドルの資産を守る 	<ul style="list-style-type: none"> 堤防システムの維持と改善に、今後10年間で800億ドルが必要 2014年に議会は水資源・改良開発法を制定、しかし財源は未定
ダム	D	<ul style="list-style-type: none"> 90,580ダム 平均年齢は56年 	<ul style="list-style-type: none"> high-hazard potential(人命損失、重大な経済損失をもたらす可能性のある)ダムは15,500(2016年) さ欠陥のあるhigh-hazard potentialダムは2,170以上 高齢であるが重要なhigh-hazard potentialダムの補修必要額は、450億ドル
下水	D+	<ul style="list-style-type: none"> 14,748の処理場 年齢は上昇している 	<ul style="list-style-type: none"> 厳格な法律により、未処理水の漏出は減少 今後20年間に5,500万の新規使用者が予測され、2710億ドルが必要 1,269のバイオガス工場により廃棄物をリユース
橋梁	C+	<ul style="list-style-type: none"> 614,387橋 約40%が50年以上経過 	<ul style="list-style-type: none"> 9.1%に構造的欠陥(2016)、1億8800万台/日が通行 構造的な欠陥があると見做される橋梁数は減少しているが、設計耐用年数に近づいている橋梁が多く存在 橋の補修等の未処理分の費用は、1230億ドル